



千歳市景観計画



千歳市
令和3年7月

はじめに

千歳市は、支笏洞爺国立公園に代表される雄大な「自然景観」や北海道らしい「田園景観」、清流千歳川をはじめ、市民の憩いの場である青葉公園などの自然と調和した「都市景観」を有し、日々の暮らしの中で潤いと安らぎを感じることができるまちとなっております。

また、北海道の空の玄関である新千歳空港を擁する「国際都市」であること、公立千歳科学技術大学を始めとする複数の大学等が存在する「学園都市」であることなど、多様性に富んだまちが形成されており、道央圏の中でも発展しているまちの一つとなっております。

さらに、令和3年7月に「史跡キウス周堤墓群」を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録され、周辺における景観保全の必要性が高まっている状況にあります。



市民や来訪者が求めるまちの姿を実現し、今後もさらなる発展を続けていくためには、市民の貴重な財産である「自然景観」、「田園景観」、「都市景観」、「歴史・文化を形成する景観」などを構成する様々な「景観資源」を確実に後世に引き継ぐとともに、自然と都市が調和した良好な景観を維持していく必要があります。

こうした本市の景観を取り巻く社会情勢の変化を踏まえて、「千歳市第7期総合計画」や他のまちづくり計画との整合を図り、景観づくりの方針や考え方を定め、市民、事業者、市の協働で景観づくりを進めていくため、このたび「千歳市景観計画」を策定いたしました。

本計画に基づき、自然と都市が調和した良好な景観づくり並びに快適な生活環境の維持・向上を目指し、景観づくりに関する各種取組を推進してまいりたいと考えておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただいた、千歳市景観計画検討会議委員、千歳市景観審議会委員、千歳市都市計画審議会委員、並びに計画策定にご協力いただいた市民や多くの関係者の皆さまに心からお礼を申し上げます。

令和3年7月

千歳市長 如 幸太郎

目 次

第1章 計画策定の趣旨	1
1. 計画策定の背景と目的	2
2. 計画の位置付け	3
3. 景観の定義	3
4. 持続可能な開発目標（SDGs）と景観計画	4
第2章 千歳市の景観特性	5
1. 千歳市の概要	6
2. 千歳市の景観特性	6
3. 千歳市の景観づくりに必要とされる事項	14
第3章 景観づくりの基本理念・基本方針	17
1. 基本理念	18
2. 基本方針	19
第4章 景観計画区域	21
1. 景観計画区域	22
第5章 景観づくりのルール	23
1. 景観エリア・景観軸ごとの景観づくりの考え方	24
2. 区域ごとの景観づくりの基準	35
第6章 景観づくりに関わる資源の指定方針や整備に関する事項 ..	55
1. 景観重要建造物・景観重要樹木の指定の方針	56
第7章 景観づくりの推進方策	59
1. 千歳市の景観づくりを支える推進方策	60
2. 計画の見直し	61
資料編	63
1. 千歳市景観計画検討会議	64
2. 千歳市景観計画検討会議設置要綱	65
3. 千歳市景観計画検討会議委員名簿	67